會報

財団法人　駒場松桜会
都立駒場高校仰光寮TEL(461)9557

東京都目黒区上目黒8の660
振替口座東京28486

目次

二面　新入会員のことば
三面　新任諸先生の感想
　　桜会便り
　　会員随筆・松集・会員随筆・松
四面　支部便り

会告

明三十七年が母校の創立六十周年に当りますが切角のお祝を校舎改築の全部完了する明後三十八年にした方が意義も深かろうとの校長先生其他の御意向なので松桜会の記念事業もその時に致します。

つきましては今年秋、明年秋の観劇会・ダンスパーティーの収益もその上とも御協力願きたく、ために致しますのでこの右の催しに御参加願えない地方の方々も宜しく御協力の程お願い致します

一変する母校駒場の面貌

○……母校駒場高校の校舎もいよいよ第二期工事が完成し、引越しが始まっております。この校舎の内容、第三、四期工事の見通しなどについて教頭の渡辺先生にご寄稿頂きました。……○

玄関は総タイルばり

直線と直角の見事な配置図

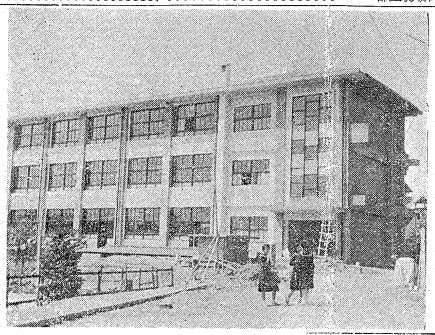
教頭　渡辺　謙

二年越しに建築中の鉄筋校舎はこの三月一杯で一棟できあがりました。去年の三月にはその内の三分の一ができましたが、その後一年の間に、残りの三分の二ができあがったわけです。鉄筋コンクリート造りの三階建てで、一階には校長室・事務室・職員室・休養室・放送室などがつくられ、二階、三階には普通教室・社会科教室がつくられます。

駒場には「お山」はありませんが、やがてはこの屋上が思い出の場所になることでしょう。渋谷から岩林方面へ行くバス通りに面して昔の学校によくあった様な塔は全然ありません。まだ東京に残っている古い学校の校舎によく見受けられる曲線の代りに、直線と直角からできあがっています。長い廊下の一端から見透すと、見事な透視画を描いています。また屋上にのぼると、駒場の街の家並を見下し、深い木立の間に、付近の大学やアパートの大きな建物を望むことができます。

何しろ近代的な建物なのでガラスも多く用いられ、螢光灯も存分にとりつけられているのでとても明るく、これも仲々しゃれた校門が近く作られることになっています。この校門や、総タイル張りの玄関が、皆さんを御迎えするも間近です。

更にこの六、七月頃からは、この校舎よりバス通り寄りに、四階の鉄筋校舎の建築がはじまります。ここにはいろいろの特別教室が作られ、それで一応普通課程の教室は完成ということです。



【完成した新館の一部】

昭和36年度総会通知

場所　母校講堂
日時　四月末日迄仰光寮に保管致します）
　　四月二十三日（日曜日）
　　午前十一時より
一部　午後は新校舎をゆっくり御覧下さるなり級会、コンテロン、又は幼稚園でレコードでダンス等御自由に楽しい半日をお過し下さい。
二部　諸事
　　母校生徒の演奏
　　整理券　百円
余興として整理券記入の番号でくじ引を致します
一等宮田の自転車一台（百二十円）
新型）日東紅茶、ヤマサ醤油、其他空くじなしあんみつ、ジュース、アイスクリーム、おすしは前売券をお求め下さい

（当日不参の方の賞品は四月末日迄仰光寮に保管致します）

専門課程　10周年記念行事終る

石川先生とコチロン

保健体育科　小貫房枝

昭和二十五年に母校に専門課程として保健体育科、音楽科、美術科の三科がおかれてから、早くも十年を過ぎました。昨年秋、母校では十周年記念行事が盛大に行なわれましたが、そのもよう、感想などを各科の先生に書いて頂きました。

昨年十一月十三日、保健体育科の創立十周年記念体育祭が催されました。午前中は体育館で、体育界の元老で現在順天堂大学教授の野口源三郎先生の御講演、保体科三回卒で跳板跳込みの選手として、今回のローマオリンピックに出場した渡辺久美子選手の帰朝報告、在校生の研究発表があり、つづいて一号館で、保健の研究発表の展示、臨床実験が行われました。午後は全校生徒による各種マスゲームや、競技を予定しておりましたが雨天のため体育館で、体育科の生徒のみにより行われました。行なうものも真剣なら、せまい観覧席でその成果を見守る父兄、職員、卒業生、又多くの普通科の生徒の目なざしも、今日までの精進をたたえ、なごやかに、最後まで終って全卒業生のコチロンが行われましたが、これには石川キクノ先生も御いっしょに踊って下さり、参会者一同、深く感激致しました。この日はこのように有意義な一日でしたが、この他記念誌を発行し、創立者長倉邦雄先生、現校長の田中喜一郎先生はじめ諸先輩諸氏、在校生の寄稿があり、十周年のあゆみをとどめることが出来ました。

【式典参列の長倉・長坂前校長】

☆　昭和二十五年に母校に専門課程として保健体育科、☆
☆　音楽科、美術科の三科がおかれてから、早くも十年を☆
☆　過ぎました。昨年秋、母校では十周年記念行事が盛大☆
☆　に行なわれましたが、そのもよう、感想などを各科の☆
☆　先生に書いて頂きました。☆

☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆　☆

安閑としてはいられない

美術科　山口海一

一九六〇年十一月中旬、駒場高校美術館で一つの展覧会が催された。それは今まで開かれた無数の展覧会とは異った雰囲気をもっていた。絵画、彫刻、デザインの作品群はほとばしるエネルギーと若さに充満していた。入口のモニュメンタルタワーには十周年と銘うってあったが人場者の何割が美術科の十年の歩みを知っていたか疑問である。おそらく駒場に美術科のあることすら知らない人がいたことに違いない。そして、美術は生活とかけ離れた別の世界に存在するものときめつけ、それにたずさわる人達にはとれ又変人という烙印をおし、半ば興味とあきらめにも似た感情でみていたかも知れない。

少なくとも駒場に美術科が誕生した頃は世間の人達は多少の不安と或一種の興味をもってこの丘に登って来た美術を志す少年達を迎えたに違いない。一九五〇年は社会的にもこの学校においても一つのエポックを画した頃であった。仲々の盛況で、会場は調員で係のものは大わらわでした。午後は全校生徒に十周年記念体育祭の各種マスゲームや、競技を予定しておりましたが雨天のため体育館で、体育科の生徒のみにより行われました。行なうものも真剣なら、せまい観覧席でその成果を見守る父兄、職員、卒業生、又多くの普通科の生徒の目なざしも、今日までの精進をたたえ、なごやかに、最後まで終って全卒業生のコチロンが行われましたが、これには石川キクノ先生も御いっしょに踊って下さり、参会者一同、深く感激致しました。この日はこのように有意義な一日でしたが、この他記念誌を発行し、創立者長倉邦雄先生、現校長の田中喜一郎先生はじめ諸先輩諸氏、在校生の寄稿があり、十周年のあゆみをとどめることが出来ました。

々一事十年々とされは本校の教頭先生として、長く私達に親しまれていた。菊雄先生のお教えでありますが、十年前、体育により心身共に健全で、有能な青年を育成すべく、大志をいだき発足したものの、無かりの出発は困難が多く、時にはくじけがちの私達でしたが、周囲の方々の暖かい激励と御協力により、十周年を迎えた今日、その理想に近づきつつあることは、感謝に耐えません。私達は勿論、在校生もこの栄光を現していた適度に社交性を学びどんな立派なところでも心得えていた。そのような息子や娘達が何年たっても変る筈がない。広い空の下のどこかでその黄色いカン高い声とドラのようなセピアの声が入り交ってきこえてくる。時移り、漸くに形をなし、方向をたしかめ、洋々たる拡がりのきざしがみえて来た。社会の期待も新しく広くなり、全国各地にこの種の美術科がつぎつぎに流れにとびこんだことはごく自然のことであった。眠れる子をおこすが如く、その情熱はひたすらモザンヌを求めシャバンヌを知ろうとしたそして学校は生むことのみにエネルギーを傾倒し他の余力を持たなかった。云うまでもなく困難の連続であったし、設備も少ないながら着実に整ってきたし、すべてが理解されるようになってきた。文部省もおそまきながら美術課程の教育課程を立法化しくみとって仕事を続けた生徒は、もう社会で立派に立派に活躍しているし家庭の母となっている。それらの息子達の素朴で純真なあまり、取巻く娘達にも顔をあからめろくに言葉も交さず、つつしみ深くよい仕事をしていた。一方娘達は洗濯船のそれの加く、よくさえずり、喜びや悲しみも卒直に表現していた適度に社交性を勿論、厳しい生活ではありますが、これが青年の、又青年教育の進むべき道であることを信じ、益々はげんでゆきたいと思います。

駒場高校美術館で一九六〇年十一月中旬、駒場高校美術館で一つの展覧会が催された。それは今まで開かれた無数の展覧会とは異った雰囲気をもっていた。絵画、彫刻、デザインの作品群はほとばしるエネルギーと若さに充満していた。入口のモニュメンタルタワーには十周年と銘うってあったが人場者の何割が美術科の十年の歩みを知っていたか疑問である。おそらく駒場に美術科のあることすら知らない人がいたことに違いない。そして、美術は生活とかけ離れた別の世界に存在するものときめつけ、それにたずさわる人達にはとれ又変人という烙印をおし、半ば興味とあきらめにも似た感情でみていたかも知れない。

少なくとも駒場に美術科が誕生した頃は世間の人達は多少の不安と或一種の興味をもってこの丘に登って来た美術を志す少年達を迎えたに違いない。一九五〇年は社会的にもこの学校においても一つのエポックを画した

長い間抑圧されていた芸術への欲求が一時に奔流となってふき出し世をあげて意味のよくわからない「文化」を叫んだ。多くの少年達がこの流れにとびこんだことはごく自然のことであった。眠れる子をおこすが如く、その情熱はひたすらモザンヌを求めシャバンヌを知ろうとしたそして学校は生むことのみにエネルギーを傾倒し他の余力を持たなかった。云うまでもなく困難の連続であったし、設備も少ないながら着実に整ってきたし、すべてが理解されるようになってきた。文部省もおそまきながら美術課程の教育課程を立法化しくみとって仕事を続けた生徒は、もう社会で立派に立派に活躍しているし家庭の母となっている。それらの息子達の素朴で純真なあまり、取巻く娘達にも顔をあからめろくに言葉も交さず、つつしみ深くよい仕事をしていた。一方娘達は洗濯船のそれの加く、よくさえずり、喜びや悲しみも卒直に表現していた適度に社交性を勿論、厳しい生活ではありますが、これが青年の、又青年教育の進むべき道であることを信じ、益々はげんでゆきたいと思います。

定例観劇会のお知らせ

一昨年から毎月楽しい定例観劇会をして居ります。別項一年間の報告の様にいろいろ趣向をかえて寄んで頂きながら松桜会の運営費の一端となっております。料金は定価より幾分お安くして居ります。どうぞ同窓生以外の方でも同好の方々をお誘い合わせ御入会下さいませ。

三、四、五月の予定

三月廿三日（木）新橋演舞場、新派。昼の部一等七百五十円
四月　東横ホール　若手カブキ
五月　東宝カブキ

青年会館をうめた聴衆

音楽科　大和　哲朗

いつしか年も十年過ぎてやっと一人歩きの出来そうになった私達は、それを記念して音楽会を行いました。あのひろい青年会館のホールが昼夜にわたって三階まで聴衆でうめつくされ、ステージと客席が一体となって美しい音楽的雰囲気が充ちあふれました。

あれ程の成果を収めることが出来たことはやはり演奏に、又運営に、同窓会の皆様や御父兄の方々の力強い御支援があったお陰と、駒場の環境の偉大さと美くしさに感激を新たにしたものです。私達はこの得難い環境の中にあって益々研さんを重ねて、天下に恥じない実力を養うよう、鋭意努力を続けて行き度いと思っております。

仰光寮使用規定抜萃

一、使用者（略）
二、使用の場合（略）
三、使用日時
　1使用できない期間
　　十二月廿八日～一月三日（七日間）
　　八月中（用一日間）
　　毎月第一日曜日
　2．使用時間　午前九時～午後五時
　3　月水土は学校側、火木金は同窓会側が使用する。
　　但し卅六年度中は日曜日だけ級会等の集会の申込を受付ける

昭和36年度総会通知

之の要求に応えた。二人だった教師も一人増え二人増えして五人になった。講師を加えて十人のスタッフは生徒に負けないファイトをもたらしたそして次々と新しい試みを推進させていった。いつ果てるともない職いを。このもたらすものを信じ、将来をみつめて前進だけがあると感じた。

新入会員のことば

十二日に卒業式も無事終わり、今年も約四百名の新入会員を迎えました。進学に、又就職に希望に胸をふくらませていらっしゃる方達は同窓会の新しい推進力でもあります。この代表の方々に、卒業に当っての感想や、入会の挨拶などを書いていただきました。

寂しさを解消する所に

三の一　榎並妃紗子

感想、感想……としばらく頭をひねったんですがすばらしい考え等浮んできそうもないので、ただ思いつくまま書くことにします。

卒業試験も済み、授業ももうおしまいで学校から放り出されたような格好の今私はつくづくこんな感慨にふけることが多いのです。何か期待しそれだからこそ入学試験に頭張ったあの時からもう三年たってしまったのかなあ。三年と言えば泣くことと以外意志表示をしなかった赤ちゃんがもう自分の思っていることをだいぶ言葉に表わせる程の時間が流れたことになります。ところで私はどれだけ大人になったかしら。もうすぐ厳しい所だと聴されている社会に出ていくのに大丈夫かしら、もしも一人ぼっちの寂しさや沈んだ気持になった時、それが一つ教室で勉強し合った仲間達との談話で解消されたらそんな風に思っていたいと考えます。

永遠につながる糸

三の五　中山　徹

日本人口九千万、どこを歩いても一面識のない人ばかりかもしれません。パーセントまでは皆知らないとは、実に驚ろきいったことです。その中にあってこの三年間共に遊び学んできた先生始め友人との縁は又不思議なことである。〃卒業〃という言葉を聞くだけで、去る三年間の楽しいもう一度同じことを繰り返したい、先生や友達と歓談したい、とにかく卒業なんかしたくない、こう考えるのは私一人だけであろうかおもいでが頭を駆けめぐるそして これがなえられないならせめて、この緑の糸をたぐって、その糸にしっかり把まっていたいと考えるのは私一人であろうか。ところが、この願いをかなえてくれるべく〃松桜会〃があったのである。卒業しから後も、同級生は言うに及ばず先輩の方々にまで会えるのである。こんな夢の様なことってあるだろうか。先日先生に会報を見せていただいた、あの様な汚ない校舎で勉学に励んでいかれた先輩の方々が、かくも立派に活躍されているのをみると、我々の様な良き校舎、環境にめぐまれた者はいくらつづけておられる方達が、席主様がこの流儀をやる方は、少ないのですよ。又は学校のけいこは時間がなくて、出来ないのによくなって、あれだけ落ついて上手に出来ますねと大変おほめの言葉をいただき実に嬉しかったとのお言葉でした。三年間とは云っても〃夏休みの行事が多く、練習はあまり出来ませんでしたが茶道部のお茶会をやった時は茶道を歩んで行く事でしょう又少しでも私達の経験から後輩の人達にプラスすることが出来れば私達にとって重ねていけるのだと思います。そして私達がそうして来た様に後輩の人達も同じ道を歩んで行く事でしょう。

消しがたい思い出

三の八　松永　黎子

三年前の四月、ポーツとしての学校に入ってきたのがついこの間のことのように思える。駒場高校の美術科。そこで気の強い者同志が組に入れられて洗われるお芋のように、互いにぶつかりあいすれ合っている内についつの間にか三つもとしをとっていた。その間に少しは成長したらしい。みんな卒業したら、しばらくの間は自分の事に夢中になって、誰のことも忘れていかれた先輩の方々が、かくも立派に活躍されているのをみると、我々の様な良き三年間、一緒に過した人達は、それぞれ懐かしい事ばかり二度と戻って来ない高校生活三年間に、親しんだ校舎校庭に青春の夢が沢山含まれている様な気が致します。私達が希望に燃えて体育科に入学した年本校の誇る席上で先にのべた先輩の方がローマのおみやげを盛りオリンピックでは、体育科沢山おはなしして下さった事、こうした事に私達は少なからず刺激され、体育科の生徒として君さを精一杯度ごとに、仙台支部の皆様の中の蛙ゃ〃とこの三年間自分の子供の様に お話下さった先生方もそろそろ苦労なさった事と思います。私達はそうした一つ一つの経験を未来の為に消化し積み重ねていけるのだと思います。

良い面で活用したい

三の八　宮田　四郎

三年間の駒場生活も終り皆色々な気持でこの学園に別れを告げるだろう。名残惜しく仕方の無い人もあろう。それぞれ、いつか余裕が出来て考える時間が生れた時に、この高校時代の三年間、一緒に過した人達の間には、とこのお寺の住職の間のお取計らいで、私共の卒業を祝して下さいました。

慣れぬ着物にまごつく

松桜茶会に参加して

三の四　大宮　京子

昨秋十一月二十日、松桜茶友会が広尾の祥雲寺で開催されました。其の時私達の茶道部、第四回生の卒業茶会も催されました。日曜日と好天気に恵まれまして お客様も大勢いらっしゃいました。又茶道部を卒業された先輩も、全員出席して下さいましたので、とても盛大な茶会でした。私達は普段セーラー服の、おいとですが、この日は慣れない着物を着ましたので少しまごついてしまいました。席は四席で、一席四畳半小間、流儀は石州流、席主は稲田様、第二席六畳広間、流儀は裏流、席主は鈴木様お二方とも大先輩第三時代の卒業生です。三席は三畳向切で表流茶道部を卒業されて今も前田先生お宅にけいこをつけておられる方達でした。四席は十二畳の広間で表流、私共の席でした。広いお座敷で大きな床々の流儀を、実際に見る事の出来ました。又、私共の卒業を祝して玄関などの装飾にも、お世話になりました。

校庭に青春の夢

三の七　神尾　春子

それぞれ懐かしい事ばかり二度と戻って来ない高校生活三年間に、親しんだ校舎校庭に青春の夢が沢山含まれている様な気が致します。私達が希望に燃えて体育科に入学した年本校の誇る席上で先にのべた先輩の方々コチロンゃ〃が国立競技場に花をひらき、又ローマの オリンピックでは、体育科沢山おはなしして下さった事、こうした事に私達は少なからず刺激され、体育科の生徒として君さを精一杯度ごとに、仙台支部の皆様の中の蛙ゃ〃とこの三年間自分の子供の様にお話下さった先輩方もそろそろ苦労なさった事と思います。私達はそうした一つ一つの経験を未来の為に消化し積み重ねていけるのだと思います。そして私達がそうして来た様に後輩の人達も同じ道を歩んで行く事でしょう。又少しでも私達の経験から後輩の人達にプラスすることが出来れば私達にとって重ねていけるのだと思います。

大きな喜こび

新会員の方々へ

同窓会理事　久保　シゲ

御卒業と共に入会なさいました皆様、毎年の事ながら、年々盛況たる皆様の心の奥底に忘れえぬ母校あるようにその心の奥底に忘れえぬ母校あるようにそのある一隅に同窓会のある事もとどめておいて下さいどんな時でも一番皆さんの一生を通して血になり肉になったであろうこの駒場での尊とい体験をいかして長い人生を心身共に於ても幸わせだと思います。私達の卒業と同時に、新らしく本校に入学される皆さんを心から祝福し歓迎し、先輩として出来る限り応援する者に悪人は居ないと思っています。〃スポーツを愛する者に悪人は居ないと思っています。〃スポーツを愛する者に悪人は居ないと思っています。〃スポーツを愛

新任諸先生の感想集

◇……昨年の四月以来、母校では六人の新任の先生方をお迎え致しました。◇……たので、恒例にしたがって各先生のご感想を頂きました(敬称略)……◇

光栄な母校勤務

小川 碧(英語)

出身校 津田塾大学英文学科(駒場三回卒)
専門 英語
趣味 ハイキング絵画鑑賞
就任の感想

卒業する時には、十年後に又駒場に戻って来ようとは夢にも思いませんでしたが、この伝統ある母校に勤める事が出来まして心からの嬉しく、又光栄に存しております。同窓生の善方先生佐藤先生も大変御喜こび下さいまして、お優しく御指導下さいますので本当に幸わせでございます。卒業生という点でも、自覚して出来るだけ一生懸命に御仕事をしなくてはいけないと思って居ります。

只今五十人以上の先生方の中で女の方は私も含めまして七人しか居りません。それ丈に優秀な男の先生方の中で一段としっかりやらなければならないようでご ざいます。

九月から三年生と一年生の授業を受け持たせて頂きましたが、生徒は大変熱心に予習して来る方が多く、私の方が教えられる事もしばしばでございます。最近の社会の要求もあり、英会話などに興味を持っている人も少くないようですが、大学受験の人が大部分ですので、わゆる受験英語中心になってしまうのが残念です。卒業生もあり生徒のためにも惜しいように思います。

図書館の前の紅梅も咲きほころび、新校舎の落成も間近となりました。谷間の向うにはアパートが立ち並び駒場の丘も年々装いを新たにして行きます。終戦後五十年に近い今日まで、その半分を厳布の丘の第三に反省して愚かしい悔いの方々とは誠に因縁浅からぬ一体私がこの世に生きて来数の第三高女、此処に集った確証となるものが外に何たる秀才達の、一旦盛な伸びる芽を痛めはしないか、もっと善導する力が出ないものかと、自己の無力を責め続けた二十五年結局思うだけで、戦争のごたごたに紛れて消えた様に退いてしまいました。一方この間に一男二女を育てて今日ではお独立して家庭生活を営み御各様になりましたいところに堅実な師範教育を受けた為か、二本の軌道を脱線もせず、並の人生として最低に近い線で義務過す事が出来たと思います学校を出て社会人として生きて来し確証となるもの半分を厳布の丘の第三高女に過しました。松桜会 この歌の驚きは、人生の薄暮に直面した私の今更の感慨さであり、悔いであり、寂しさでありました。そして歌集明日檜を上梓しました。

会員随筆

歌集明日檜(あすなろう)

特別会員 阿佐美千代の

野望とみ懐いては自ら苦しんで来た私、これが一生私を支配して来た様であります。しかし生来至って小心で用心深いところに堅実な師範教育を受けた為か、二本の軌道を通っただけの平凡な事実を脱線もせず並の人生として過ぎて来たと思います。教師として親しう だ、これを整理して上梓学校を出て社会人として七十年、幼時から現実をぞわいは 退いてしまいました。一方この間に一男二女を育てて今日ではお独立して家庭生活を営み御各様になりましたいところに堅実な師範教育を受けた為か、二本の軌道を通っただけの平凡な事実の過去が蘇されて居る、そうだ、これを整理して上梓として最低に近い線で義務過す事が出来たと思います学校を出て社会人として

日本アルプスの聳えたつ鷲岸川の麓に誕生して七十年、幼時から現実をぞわいは 退いてしまいました。一方この間に一男二女を育てて今日ではお独立して家庭生活を営み御各様になりましたいところに堅実な師範教育を受けた為か、二本の軌道を通っただけの平凡な事実の過去が蘇されて居る、そうだ、これを整理して上梓として最低に近い線で義務過す事が出来たと思います学校を出て社会人として

野望とみ懐いては自ら苦しんで来た私、これが一生私を支配して来た様であります。しかし生来至って小心で用心深いところに堅実な師範教育を受けた為か、二本の軌道を通っただけの平凡な事実を脱線もせず並の人生として過ぎて来たと思います。教師として親しうだ、これを整理して上梓学校を出て社会人として

夏の午後簾笥や箱の整理をして居てふと詠草の束を見出しました。「これだ、これだ、涙のにじみ出る様な私の過去が蘇されて居る、その勇気を出して卒業生の二、三に予約出版の希望を述べてその賜旋方を依頼しました。

日本アルプスの聳えたつ鷲岸川の麓に誕生して七十年、幼時から現実をぞわいは 退いてしまいました。一方この間に一男二女を育てて今日ではお独立して家庭生活を営み御各様になりましたいところに堅実な師範教育を受けた為か、二本の軌道を通っただけの平凡な事実を脱線もせず並の人生として過ぎて来たと思います学校を出て社会人として

夏の午後簾笥や箱の整理をして居てふと詠草の束を見出しました。「これだ、これだ、涙のにじみ出る様な私の過去が蘇されて居る、その勇気を出して卒業生の二、三に予約出版の希望を述べてその賜旋方を依頼しました。

趣味は旅行

前田直(音楽)

生年月日 昭和五年十一月二十二日生
出身校 東京芸大音楽学部
バイオリン科
趣味 見知らぬ土地をあてどもなく旅して、その地の風俗情緒などにひたること、又下手の横好きですが、スキー。
感想 この学校に参りまして私としましては教える側の方にも目標をおきたいというよりは、音楽を共に味わう共に感じ合うということの方に目標をおきたい加えて、皆に気楽に利用される図書館にしたいと、張り切っております。

長い伝統を思う

竹中光子(図書)

生年月日 昭和五年十一月二十二日生
出身校 国学院大学文学部
専門 国文学
趣味 習字、散歩、謡曲(鑑賞)
感想

司書教諭という、余り聞き慣れない職名なので、一瞬間、歌集ほど売れないものとは、私の年寿の祝の名に寄せて処出方法で出版の一切を無条件で引きうけて献身的に尽力して下さいました。そして昨年六月明日檜は無事誕生したのであります。

私は望外の喜びと感激に浸ました。好意を寄せて下さった多くの協力者の大きな恵の力を踏台として成し得た事は驚嘆頂けることと思います。

昭和十五年から卅四年まで二十年間の詠草から抄出した私の生活記録であります。歌のよしあしもありますが生活のふしぶしに重きを置いたつもりであります。芸術的価値に至っては遺憾な点がありましょう、従ってこれでよいとは決して思いません。明日檜はどこまでも過去のものであっそしんでおられます。

明るい温情を

小松朝夫(英語)

生年月日 昭和五年十一月二十八日
出身校 東京教育大学英文科
趣味 運動、囲碁
感想

私が本校へ赴任してきたのは私が高校を卒業して丁度十年目でした。私達にとって主観的にはいつの時代でも、世は激変なのでしょうが特にこの十年間の日本ほどの目まぐるしさ、かさかさにとって無味な方で、スポーツの観戦とか歌舞伎観賞至って無趣味な方で、スポーツの観戦とか歌舞伎観賞ぐらいのもので、到底諸先輩に伍せるだけの特技はもちあわせていませんし、偶々大学院でふれた詩歌の道、特にスコットランドを中心とするセルト的詩歌の想像的情緒を愛好している程度です。勿論、これとて、自らの心を慰らげる道楽の域を出るものではなく、英語指導を専門とする教師として、その指導力の拡充鍛錬に精魂を傾け尽すべきであり、またそこに私の法悦があると信じています。齢三十六を算えますが終始若さを失わず、次代を生む若人の礎石たらんと念じております。

会員便り

昨年10月12日、基金集めのための観劇会を新橋演舞場昼の部の全館を借切って致しました。いつもながら皆様方の御協力によって盛会に終りました。その日の演舞場入口前の光景です。

年令 三十六才
出身校 早稲田大学英文科
趣味 スポーツ観戦、歌舞伎鑑賞

着任来一年に垂んとし、皆様の御厚情のもとに学校の諸事情も略々わかり、よりよき教師としての研鑽に励んでいます。早稲田大学英文科を卒え、本校が三番目の勤務校になりますが、無限の愛情と努力で歩む教師の道をいく者として一歩一歩着実な努力を続け、伸びゆく若人のよき相談相手になりたいと希っています。

会告

来年は名簿を発行したいと準備して居ります。この度は予約分だけ印刷致したいと存じますのでなるべく早く御申込み頂きたく、代金は追って発表致します。つきましては各級の幹事様方は級内の改姓、住所変更(電話局番号)をなるべく早くお知らせ頂きたくお願い致します。

三十回以降、駒場の方々の変動が殊に多うございますので、銘々の方々も変更の場合は忘れずに御通知頂きたくその為めに会報やお知らせがとどかない事も起ります故くれぐれもお願い致します。

× × ×

名簿に先生掲載御希望の方は御申し上ください。大小に拘らず喜んでおうけ致します。

指導の中に悦び

武中敏克(英語)

私には意義深い何いものであります。在職中何一つ目ぼしい事もなし得ずに退いた私に心からの温情を傾けて明日檜出版に御協力下さった方々に又改めて深甚の謝意を捧げたいと思います。

幸に元気で昨年の夏は独りで美ヶ原に登りましたが、ハイカーを蒸い来る馬放牧の埒なき自由の単調に比べ、今もって家事に忙殺の毎日を送って居ります。

歳末の慌状に紙弊数ふる方に向き、ローラーカナリヤしきりにうたふ稿を乞われるままに筆をとりました(三六・二・二五)

(港) 阿佐美先生は、長野県松本女子師範、奈良女高師を卒業後、府立第三高女に二十余年在職され、国語を担当。終戦後退職されて御家庭で歌道その他にいそしんでおられます。

松桜会便り

卅五年四月廿四日 総会、場所、母校講堂
五月 四日 定例観劇会、東宝カブキ、昼の部、二等五百枚、三等二百円廿五枚、利益三千二百円
五月十五日 駒場幼稚園の開園記念日(六回目)
五月廿 日 定例観劇会、東西花形カブキ昼の部一等四百五十円百枚利益八千〇五十円
六月十五日 定例観劇会、東横喜劇まつり、昼の部一等二百五十円百枚、利益三千九百八十円
七月七 日 母校新校舎第二期工事起工式、理事出席
七月九 日 松桜会便り(ハガキ)発送。
七月十三日 定例観劇会、松竹新喜劇昼の部一等六百三十円百枚、利益六千二百十円。
七月廿四日 (日曜)母校プールを同窓会員に開放、午前十時〜午後五時、大人一日五十円、子供三十円。
八月十三日 定例観劇会、東宝カブキ昼の部二等五百円百枚利益三千六百五十円。
八月十四日 母校学園祭、展示、演劇、音楽会等
九月十四日 体育デー(運動会)卒業生のコチロン。
九月廿五日 食堂経営(評議員)、幼稚園の先生方、生徒さん達のお手伝、純益二万二千円余。其内生徒会へ六千円、幼稚園へ五千円贈呈
九月廿四日 劇園会、新橋演舞場、昼の部全館借切、新派各級幹事さん方のお骨折りにより超満員の盛会裡に終り純益十九万円余。
十月十二日 幼稚園運動会。理事出席。
十月十五日 駒場卒業の方々の親睦を目的としてのダンスパーティー開催。場所郵船ビル、午後六時〜九時迄整理券二百五十円、参会者五百人余、和こやかな雰囲気で喜ばれた。純益八千八百円余。
十月廿二日 母校専門課程創設十周年の祝賀式、記念音楽会、美術科の展示(五日〜十三日)記念体育デー模範演技其他。最後に卒業生のコチロン、石川先生も来賓の一人として御一緒に踊られる。
十一月五日 定例観劇会、芸術座、がしんたれ、昼の部一等五百円百枚、利益五千四百八十円
十一月廿日 松桜会主催のお茶会、場所仰光寮使用禁止の為渋谷祥雲寺
十一月四日 幼稚園主催バザー、純益五千五百円
十一月六日 定例観劇会、東横劇見世、昼の部一等五百円百五十枚、利益一万六千二百四十五円
十一月十八日 幼稚園のクリスマス、理事出席
卅六年一月十七日 定例観劇会、東横若手カブキ昼の部一等五百円百四十枚利益一万五千五百廿五円
二月 八日 定例観劇会、東横若手カブキ、昼の部一等五百円百枚、利益一万一千〇四十円。
三月十二日 母校卒業式、理事出席、例年通り卒業生へ記念品(バッヂ)贈呈
三月十八日 幼稚園卒業式、理事出席、記念品贈呈
▼ 母校の写真は藤岡先生に、編集は工藤先生に絶大の御協力を頂き深謝致します。

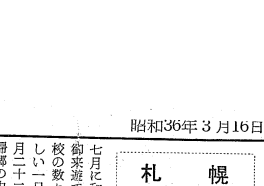
各支部からのお便り

◇ 今年も各支部から楽しいお便りが届きました。今後もどしどしお寄せ下さい。◇

札幌

石川先生を迎えて

当支部会員はただ今三十余名にますます親睦を深めております。昨年は春秋に お集まりをいたしましたほかに七月に和田様（二四南）の御来遊で、十五名が集い母校の数々の朗報を伺がい楽しい一日を過しました。八月二十二日には石川先生御帰郷の由にて、原田、小林内田様のお世話で知事公館を拝借して同窓会を開きました。二十名は御出席で昔ながらの快活で一しおお若い先生をお迎えして盛会でございました。第三から駒場へと長い間御熱心にお教え下さいまして、最後に広間でジンギスカン鍋をアジア大会のコチンを見事に御指導なさいました先生は、その御成果を、小林先生、池田先生の御指導の賜と讃えられ、私共も朝礼に、行進に、種々の想い出が懐しくよみがえって来るのでございました。緑の鮮かな広い芝生をそろそろ歩きつつ、町村様の御好意を感謝し、お名残惜しくお別れいたしました。猪瀬、武笠



品を使ってのお料理講習会をして下さり有益で愉しうございましたこの月の六日には母校旅行団戻後はじめて東北に来られ同窓生一同嬉しく駅頭にお迎えしましたが何とう停車時間僅か八分ではゆっくお話も何ふずまことに残念でした。仙台銘菓駄菓子をお見舞に差し上げ大そう喜ばれました今年に入りまして二月二日新年会をフジヤ食堂の広間でジンギスカン鍋をモーモーたちとめる中で楽しい午後の一と時をすごしました。

一四東　菅場　操

仙台

仙台の駄菓子

当支部では昨年六月三日に春の同窓会を杉様（三二中）の御好意でライオンビヤホールで催しました。十月四日には新らしく出来ました日立ファミリーセンターで秋の会を三島様（二九中）のお当番で賑やかにいたしました。いつもおしゃべりばかりでもという皆様の御意見で電気製品の各支部に御活躍でいらっしゃいます。年二、三回の同窓会にはいつも七八名集り一日楽しくお話しがはずみますが、一口に長野・信州と申しましても南と北では東京へ行く程の距離があります為いつもお集りの方は長野近辺の方々ですので、その点残念な気がいたします。南の方は南でお集りになっていらっしゃるのでしょうが、地方住いの者にとりまして一人でも お仲間のふえます事はとても心強いものですが、反対に折角お近か付きになれた方が御栄転等で転出なさいますとそれはそれ淋しく感ぜられます。

四〇東　藤井ひろ子

静岡

富士山のふもと

幸いにも温暖な気候に恵まれております当支部は、原支部長様を中心に、昨年春には田中様（二九中）のお宅で、夏には由比海岸の鰻料理、秋は市内の中華料理店で、それぞれ楽しい集りをいたしましてもお仲間のふえます事はとても心強いものですが、反対に折角お近か付きになれた方が御栄転等で転出なさいますとそれはそれは淋しく感ぜられます。

四〇東　藤井ひろ子

長野

中京の集い

昨年五月十一日に日立ファミリーセンターで台風後初の支部会を開きました処、四十一名もの御出席を頂き会場の狭さを感じる程の盛会でございました。遠く岐阜、三重からお出かけ下さった方々もありました。

十一月八日には秋の支部会を二五中の前田マサ様の御骨折りによって東山会館で行いました。小さいお子様連れでお出かけ下さった方もございまして、大変賑やかな楽しい会でございました。出席者三十九名。

十一月中旬に有志の方々が婆老へ徳永先生を御訪問

名古屋

雪国から

今年に入り殆んど毎日の雪降りで子供達は大喜びの様でございます。当支部の会員の皆様もお元気でそれぞれ各守野に御活躍でいらっしゃいます。

三五東岡、三六東野津

石川・富山

大雪をついて

当金沢では今迄年一、二回の同窓会を致して居りましたが、昨年九月富山方面の方と御一緒に石川・富山支部を結成致しました。

お揃いで御機嫌よくお過ごしでいらっしゃいます。

三五東岡、三六東野津

関西

40年の歴史を誇る

姪子・吉村・渡辺三先生をはじめ三回より駒高五回まで各学年の方々二百三十名内外御在位戦争中は中断されて居りましたですが、昨秋は栗田口の東山荘にて大阪の浜地様、福岡の安井様をお迎えして、種村、吉村両幹事様のお肝入りで楽しく会食の後揃って美術館へ廻り、小林古径遺作展を観賞、京都会館ティールームで暫時名残を惜しんで散会致しました。

市内はじめ近郊に、名所旧蹟、庭園、文化財が戦禍にも失われず数多点在しております。

三六南　吉田

高松

アルバムを披露

当赤間神宮において、下関駒場会を開催、八回卒の三河トョ大先輩を始め、今回は北九州、そして山口の野村先輩に初めて参加していただき十一名の方々を以て盛会裡に終ないたしました。大先輩には古御加わりいただき十一名の方々を以て盛会裡に終ないたしました。大先輩には古その折、当地在住の七人ばかりが集まりまして石川先生の御提案で、高松支部が発足したのでございました。

時折お集まりしては楽しい一ときを過して居ります。

二三中西岡千代子

下関

福岡

試に寒い明け暮れでございますが思えば福岡の同窓会も昭和十四年、其頃はまだ当地に御住まいでした橋本さんが、同窓会記録の第一頁を飾って下さいましたが、それも廿二年の遥いま遠い昔になりました。

去る三十五年三月廿六日、石川先生の御来福を好機に春の集りを東中洲鹿鳴春で開きました。いつまでも若々しい御元気な先生をお囲みして昔に返って女学生のやうな言葉が飛び出したりしてほんとに楽しい一日を過すことが出来ました。

三二西　吉見

長崎

百名越す大世帯

私共自由ケ丘最寄会は昨年中倶知奥沢町の皆様の御希望で合併百名を越す大世帯となりいよいよ賑やかに発展性ある会となってまいりました。七月八日にはそのお顔合せも兼ね十七四長会川様御宅の奥沢神社で石川先生、川村花野先生も迎えすることが出来ました。

四三、渡辺、山本

自由ケ丘

熊本

夏みかんも色づく

昨年四月廿七日林田様（一一東）の御宅で庭の満開のつつじを眺めながら、去一月三十一日四海楼（中華料理店）でこの地にはめづらしく小雪が飛び舞うさまを窓の外に眺めながら同窓会を開きました。

一二東　田中

阿蘇

阿蘇のけむり

昨秋熊本国体には竹村先生始め先生方選手の方達の元気な御様子を拝見致しまして大変嬉しく存じました。

もっとも熊本のお宿を御出かけの朝の一瞬を御挨拶申し上げましただけなのですが、勿論遠ざかった方々とは申せ余りにもお立派な体格にびっくりしました。

一二東　田中

福岡

春秋の集まり

春風薫る五月十三日に、春の最寄会、十月七日秋の会を久ケ原会館で開催致しました。快晴に恵まれて始めて御出席のお若い方が多数御集り下さいましたので、とても活気に溢れ、年寄り組も、学校時代にかえった気持ちになりまして お子様やお孫様の勉学進学の体験談、闘病、趣味の御披露など、和やかな半日を談笑の内に楽しく過しました。

一一東　熱田

久ケ原

有難いこと

駒場幼稚園長　大熊　米子

同窓会の理事の方から、校長先生が幼稚園の工事の事を大変心配していて下さると伺ったので早速御礼を申上げたり、色々お知恵を拝借しようと校長室に伺った。先生の「あれはね。きらんと話をきめて、文書でも取交してから工事にかかった方がいいですよ。後で時流行しているそうである別に其の歌に同化した訳ではないが此日領幼稚園の職員は、今更ながら、田中校長先生や、ひいては母校駒場の雰囲気につくづくと有難い気持で一杯なのである。

ゞ有難やゞという歌が当はないが此日領幼稚園の職員は、今更ながら、田中校長先生や、ひいては母校駒場の雰囲気につくづくと有難い気持で一杯なのである。

同窓会の理事の方から、校長先生が幼稚園の工事の事を大変心配していて下さると伺ったので早速御礼を申上げたり、色々お知恵を拝借しようと校長室に伺った。先生の「あれはね。きらんと話をきめて、文書でも取交してから工事にかかった方がいいですよ。後で

周囲がおこった時尼介ですからね。僕からも「幼稚園のお声がもう一度、あ、今は都立ではない。一私的法人なのだから、都の工事だからと言って都立高校と同じに仕事をしてはいけない幼稚園のこと達は何時と何時に出入りするんですか幼稚園のことでやらなくては可哀想だから…」私は又あっと思ってしまった。幼稚園のこともだけは通してやらなければと一つの世帯の展性ある会となっていよいよ賑やかに発展性ある会となってまいりました。七月八日にはそのお顔合せも兼ね十七四長会川様御宅の奥沢神社で石川先生、川村花野先生も迎えすることが出来ました。

四三、渡辺、山本

たがね」とのお言葉、いつもお隣に居て、つい母校だという甘え心で、何でもお願いしてしまった。幼稚園のこともだけは通してやらなければと一つの世帯の展性ある会となっていよいよ賑やかに発展性ある会となってまいりました。七月八日にはそのお顔合せも兼ね十七四長会川様御宅の奥沢神社で石川先生、川村花野先生も迎えすることが出来ました。

四三、渡辺、山本

の言いまわしも判らずぼんやりしていると、校長先生は都立ではもう一度、あ、今は都立ではない。一私的法人なのだから、都の工事だからと言って都立高校と同じに仕事をしてはいけない幼稚園のこと達は何時と何時に出入りするんですか幼稚園のことでやらなくては可哀想だから…」私は又あっと思ってしまった。幼稚園のこともだけは通してやらなければと一つの世帯の展性ある会となっている。私は御礼の言葉思いに浸っているのである